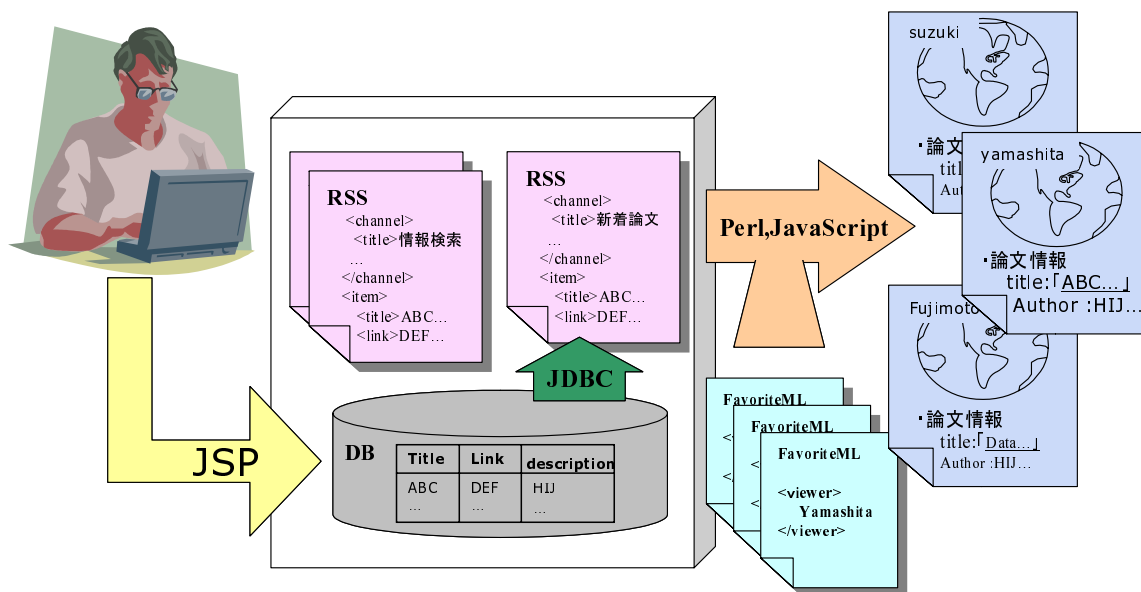


吉川 研究室	氏 名	山 下 博 史
卒業研究題目	データベースとRSSを用いた新着論文個別配信システム	

Webで発信される情報は日々増え続けており、その情報量は膨大である。そのような情報のなかから自分が興味を持つ新しい情報を自分で見つけるのはGoogleなどの検索サイトを利用しても入力したキーワードと内容的に一致しているページが見つかるとは限らないので非常に困難であり手間がかかる。

情報が増えるたびにどのような情報が追加されたのかが自動的に配信されその概要を知ることができればわざわざ新しい情報を探しに行く手間を省くことができる。つまり、情報配信によって情報探索の手間を軽減することが可能であるといえる。情報配信の場合、情報の発信者と受信者が存在する。他者への配信を目的とした情報を取り扱う場合、発信者からその情報に対して興味を抱く多くの受信者にできるだけ早く伝わることを望ましい。また、大量な情報を扱う場合、発信者はデータベースを用いることにより情報を管理する必要がある。それゆえに、大量かつ他者への配信を目的とした情報を扱う場合はその両方が求められるといえる。本研究ではデータベースでの管理が必要な大量の情報を配信する際、RSS(RDF Site Summary)と呼ばれるサイトの概要をメタデータとして簡潔に記述するXMLフォーマットを利用することで情報の配信を支援し、受信者が容易に自分が興味を持つ新しい情報を見つかることが可能となるシステムの開発を行った。

本研究で提案するシステムの全体図を下図に示す。このシステムでは、対象とする情報として論文情報を選択し発信者が論文情報をデータベースに登録する際に、登録した論文の概要が記述されたRSS形式のファイルを生成することで、生成したRSSファイルを参照する全ての受信者にRSSに記述されているデータベースに登録した論文の概要を伝えることができ、さらにRSSファイルの内容の表示する際に個人の好みを反映した情報の選別を行い、各受信者の好みに応じた論文情報の配信を可能としている。



システムの全体図